

都道府県名：福島県 団体名：福島県立小野高等学校 平田校

地域

福島県立小野高等学校 平田校がご活躍されている福島県石川郡平田村は、福島県の南東部、阿武隈高地にあって、山並みを縫うように農地が広がっている。

同村にある「ジュピアランドひらた」では、毎年5月頃芝桜が咲き、大変きれいな場所である。また、同施設内の野鳥観察棟デッキは、東京スカイツリーの高さと同じ標高634mにあることから「ジュピアランドひらた634」と名付け、観光名所にも目指している。

経緯

福島県立小野高等学校平田校は、平成16年度の公開文化祭の折りに、生徒が炭焼きを体験できるよう学校の敷地内に炭窯を設置し、学校行事として「炭焼き体験学習」を行い、木炭づくりに取り組んでいる。生産した木炭の活用法について検討したところ、本校にとって最も身近な河川である北須川を対象として、木炭の浄化作用を活かした河川浄化活動に取り組んでいる。

功績内容

北須川の水質調査を行い、平成16年、50mg/Lとかなり汚れた状態であった汚染度の高い3箇所（納豆橋～大橋）を中心として、木炭設置方法について毎年改良を重ねながら水質浄化に取り組み、地域の方々の意識の向上や下水道整備率の向上もあり、平成19年には、2.5mg/L付近まで下がり、水質は大きく改善されている。これまで見られなかったハヤなどの多数の魚影やアメンボ、清流でしか見ることが出来ないアオハダトンボも観察され、水質の改善が裏付けられている。



炭焼き体験学習の状況



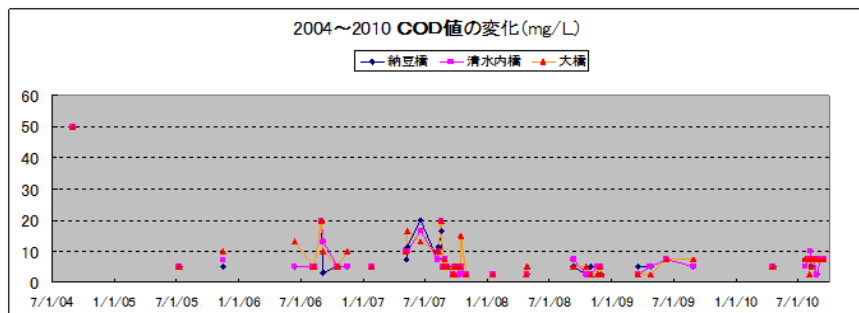
木炭かごの作成状況



北須川への木炭設置状況



北須川環境改善
魚が増えました!!



04年は50mg/Lとかなり汚れている値（一般河川で2～10mg/L程度）であったが、その後、順調に数値を下げ、07年からは、雨水や清流河川の基準である2mg/L以下に近い2.5mg/L付近で推移している。